



# ICANN79 政府諮問委員会 (GAC) 会合報告

2024年4月16日

総務省 総合通信基盤局 電気通信事業部 データ通信課

課長補佐 片柳 早苗

# 目次

---

1. 政府諮問委員会（GAC）会合の概要
2. GAC会合での主な議題
  - （1）新gTLDの募集に向けた整理等
  - （2）DNS不正利用（DNS Abuse）
  - （3）登録データリクエストサービス（RDRS）
3. その他



会場：プエルトリココンベンションセンター（公式HP写真）

# 1. 政府諮問委員会（GAC）会合の概要

- ① 開催日：2024年3月2日（土）～3月7日（木）
- ② 開催地：アメリカ合衆国プエルトリコ自治連邦区 サンファン  
※現地とオンラインのハイブリッド開催

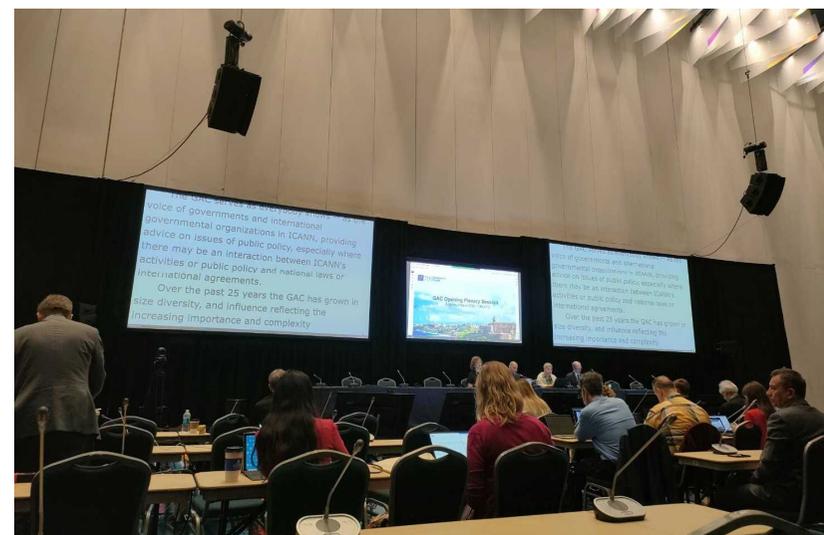
総務省（データ通信課）から、片柳補佐及び荻原官が現地参加  
西潟課長及び望月補佐が主要なGACセッションにオンライン参加

- ③ 参加国・機関：71の国・地域、9の団体（オブザーバー）が出席

- ④ 会合における主な議題

- （1）新gTLDの募集に向けた整理等
- （2）DNS不正利用（DNS Abuse）
- （3）登録データリクエストサービス（RDRS）

等

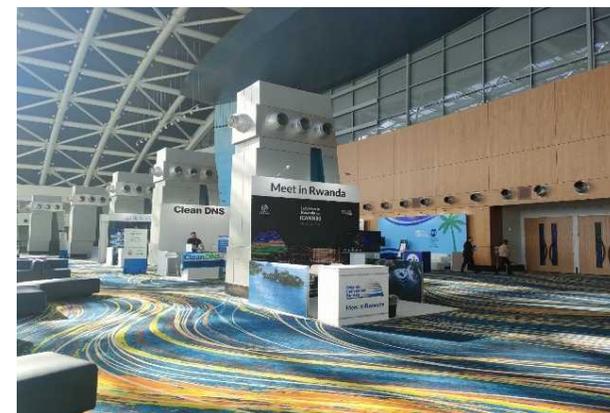


会合の様子

## 2. 主な議題 (1) 新gTLDの募集に向けた整理等

### 今回のセッション概要等

- 2026年4月を目途に、新gTLDの募集が行われる方向で取組が進められている現状を共有。
- 発展途上国からの申請に対する支援（Applicant Support Program）や申請者が自ら宣言する事項（PICs/RVCs）の取扱い及び在り方について議論。また、申請ガイドブックの検討状況等について情報共有。（PICs : Public Interest Commitments、RVCs : Registry Voluntary Commitments）
- GACコミュニケにおいては、
  - ✓ 途上国からの申請に対する支援に係るアウトリーチ戦略の公表や適切な予算額の評価を行うよう理事会に勧告。
  - ✓ PICs/RVCsの検討に当たっては法的な観点からも分析が必要であり、Bylawsの修正に係る結論を出すのは性急、慎重な議論が行われるべきと指摘。
- 新gTLDの募集に向けた取組の動向を注視。



会場内の様子

## 2. 主な議題 (2) DNS不正利用 (DNS Abuse)

### 1. 今回のセッション概要等

- 日本（西潟課長）が米国、欧州委員会と共同でセッションを主導（Co-Lead）。
- ICANNとレジストリとの間で締結されるRA（Registry Agreement）、認定レジストラとの間で締結されるRAA（Registrar Accreditation Agreement）が改定され、DNS Abuse（※1）に対して適切な措置を講じること等が義務化。（本年4月5日に施行）  
（※1）マルウェア、ボットネット、フィッシング、ファームング及びスパム
- GACからは、改定後の条項の取扱いについて質問を募集し、ICANNコンプライアンスチームの見解を聴取。また、Clean DNS社から改定の際に追加された文言（※2）の意義やDNS不正利用の実態把握の在り方について、米国FTCから米国内のオンライン詐欺の現状について情報提供。  
（※2）「actionable evidence」、「prompt action」、「stop and/or otherwise disrupt」
- GACのコミュニケ（成果文書）においては、新gTLDの募集の開始までに今般のRA及びRAAの改定の効果が発現するよう期待を表明するとともに、ICANN及びコミュニティの今後の取組に対し、GACとしても積極的に関与していくこととしている。



GAC会合の様子

## 2. 主な議題 (2) DNS不正利用 (DNS Abuse)

---

### 2. ICANN79 GACコミュニケ (該当箇所抜粋)

#### IV. Issues of Importance to the GAC

##### 1. DNS Abuse

The GAC discussed what a reasonable timeframe for assessing the impact of the obligations might be. Some suggested six months. However, there remains a general expectation that significant progress occur in advance of the next round of new gTLD applications. The GAC will track reports from ICANN Compliance on DNS Abuse enforcement. The GAC also explored options for what prospective work on DNS Abuse might entail, recalling some topics previously identified (such as guidance on key terms or capacity building to disseminate best practices beyond the contracts baseline) as potential areas to address before the new round of gTLDs. Finally, the GAC expressed its interest to re-connect with other parts of the community on these matters.

## 2. 主な議題 (3) 登録データリクエストサービス (RDRS)

### 1. 今回のセッション概要等

- GDPRをはじめ個人データの保護が法制化されたことに伴い、gTLDのドメイン名の登録者の連絡先が原則としてWHOISで開示されていない現状に対し、参照者の資格等に応じてこれらを限定的に開示するシステムとして、登録データリクエストサービス (RDRS) が昨年11月にパイロット運用を開始。
- ICANN79ハンブルク会合での議論を踏まえ、総務省からも国内のコミュニティに対してRDRSの周知を行うとともに、gTLDのドメイン名の登録者の連絡先を参照する必要がある場合は、RDRSを通じて参照いただくよう依頼。
- ベライゾン及び米国 (FBI) から、RDRSを通じた参照結果を紹介。十分な参照結果が得られるものではなく、今後の改善の必要性等を指摘。
- 総務省 (片柳補佐) からは、日本における参照結果を紹介し、ユーザーエクスペリエンスの向上の必要性を指摘。



GAC会合の様子

## 2. 主な議題 (3) 登録データリクエストサービス (RDRS)

---

### 2. ICANN79 GACコミュニケ (該当箇所抜粋)

#### IV. Issues of Importance to the GAC

#### 4. Registration Data Request Service (RDRS)

The GAC welcomes ICANN org's continued efforts to provide regular monthly reporting of usage metrics. While the pilot has only been recently launched, these metrics have already shed light on potential improvements that could help the pilot meet its intended purpose and create an improved user experience. The GAC looks forward to continuing to work with the GNSO Standing Committee on the RDRS to address challenges and, where appropriate, suggest improvements to the RDRS.

## 3. その他

---

### 1. 能力開発ワークショップ

- ICANN79サンファン会合の初日（2024年3月2日）に開催。ccTLDの管理・委任、IPアドレスの割当て、IANAの役割について、専門家からの説明や参加者間の意見交換等を実施。

### 2. ICANN GAC ハイレベル政府会合

- ICANN80キガリ会合（2024年6月10日～12日）に先立ち、同年6月9日に開催予定のハイレベル政府会合に向け、各セッションの進め方や今後の作業、スケジュール等について議論。会合当日に向けて今後も継続的に議論（intersessionally）。

### 3. GAC Strategic Plan

- GACにおいて先を見越した（proactive）議論を行うこと等を目的として、GACの中長期の戦略（Strategic Plan）を議論（現議長下の新しい取組。）。ICANN80キガリ会合までに取りまとめることを目指し、今後も議論を継続。

### 4. オープンマイク

- 試行的にGACでも実施。参加者からはイベントの告知等が行われた（例：APrIGF）。

ご清聴ありがとうございました

